うたごえ新聞

編集　日本のうたごえ実行委員会
発行　音楽センター
東京都新宿区西大久保3の67
電話（35）0922

うたごえは平和の力！
原爆許すまじを全国民のものに！
世界の友と手をつなごう！
平和のうたでメーデーへ！

第廿六回メーデー記念春の大音楽会
交響組曲「青年の歌」初演
東京交響楽団とうたごえ結ぶ

メーデーも一ヵ月後に迫り、労働組合中心に準備が着々とすすめられているが、東京では日本のうたごえ実行委員会、東京地評青婦協議会、各地区職場サークル、中央合唱団があつまり、よりより協議のすえ、誰でも参加できるうたごえとオーケストラの一九五五年「春の大音楽会」を四月廿三、四の二日間、東京日比谷野外音楽堂で音楽センターの主催でひらくことになった。

広範なサークル、組合の代表、専門家による実行委員会、企画委員会で交渉の結果、わが国第一流の東京交響楽団の出演参加が確定した。

プログラムの第一部は合唱で、産業別のうたごえと地域別のうたごえ。これには全逓、国鉄をはじめ各産業、学校、地区毎のうたごえが結集する。第二部はオーケストラで、はじめに「美しき青きドナウ」「ハンガリヤ舞曲」「フィランランディア」「ルスランとリュドミラ」のポピュラー曲を上田仁氏の指揮で演奏。

さいごに、この音楽会の最大の期待である愛唱歌の交響組曲「青年の歌」が芥川也寸志氏の指揮で初演される。これは、青年歌集その他でひろく愛唱されている美しい歌曲の中から、アンケートによりえらばれた「若者よ」「我等の仲間」「金髪のジェニー」「トロイカ」「泉のほとり」「仕事の歌」「私達のブカレストにて」「原爆を許すまじ」「仲間達」「祖国の山河に」の十曲を、芥川也寸志、林光、間宮芳生、外山雄三、小林秀雄の第一線青年作曲家が熱意をこめて分担協力し編曲集成したもので、わが国ではもとより、世界でも例をきかない画期的な試みといわれている。

この組曲とうたごえは今年八月の第五回世界青年祭にも出演・参加する予定になっている。

この大音楽会の計画は果然大きな反響をよびおこし、二日間で二万人近くの人々がメーデー前夜の星空の下で、うたい聞く期待に胸ふくらませている。近く来日するシンフォニー・オブ・ザ・エアー（元NBC）が台湾海峡の米第七艦隊慰問の帰途、日本で公演する企てにたいし、この「春の大音楽会」は心からの平和と諸国民の友好をめざすものとして、うたごえとオーケストラを結ぶ今年音楽界の一大トピックになるであろう。

なお会員券は百円で音楽センターとプレイガイドで扱っている

世界の注目する
原爆許すまじ
日本のうたごえ
関先生のヨーロッパ通信

さる二月二十一日羽田をたってベルリンに赴いた関先生は、世界民青連執行局会議に出席、さらにウィーンにおける世界平和評議会に出席、げんざいは中国を訪問中で、四月初旬のアジア諸国会議にも日本代表として参加します。

音楽センターにあてて、全国のうたごえの皆さんに手紙がよせられていますが、つぎにその一つを御紹介します。

なお、四月中の連絡先は
中華人民共和国北京市
中華全国民主婦女連合会気付です。

全国の皆さんから、さかんな交通をされるよう期待いたします

（三月十二日午後五時）

昨日から、平和評議会に出席しています。世界青年連盟の報告の中にも、日本における青年の運動の中に、うたごえの運動のことがあるので、インターヴューで、それが原爆反対署名に役立っているか話してくれといっています。又アジア諸国会議後のヘルシンキ大会は、原子兵器戦争に対する反対の大きなデモンストレーションとして、反対署名の圧倒的な数を要求しています。そちらの様子はどうですか。全国のうたごえの人々は、やはり台湾もんだいひいてはこの原子戦争に反対する署名について、日本の内のもんだいとして話合っているでしょうか。

世界青年祭も、うたごえも、こういう世界的なもんだいに役立ってはじめて世界の人々からみとめられるようになります。私がこちらに来るときには二千二百万の原水爆反対の署名を、そのまま原子戦争反対のウィーンアピールに加えたいと安井さんが声明していましたが　少くとも倍ぐらいまでは活動したいものですね。

全国のみなさんの友達一人が一人だけでも署名をふやして下さい（中略）一人が大はりきりすること

写真は
羽田を出発する関先生

メーデーから
世界青年祭へ！
——日本のうたごえ実行委員会のよびかけ——

一九五四年日本のうたごえ以後、うたごえ運動は新らしい段階に入りました。

〃一九四八年中央合唱団の誕生〃〃一九五〇年音楽センターの建設〃〃一九五二年日本のうたごえ大音楽会の初の開催〃と進んできうたごえは、一九五三年の内灘のたたかいへの参加いらい、全国合唱団会議と中央合唱団の奮闘と、多くの人々の努力によってここまで進んできました。

一九五四年の日本のうたごえ以後のすばらしい発展は、世界民青連代表歓迎の運動の中でまず表れました。日本のうたごえに参加したすべての人々が、この確信の中から数倍の力を発揮して一挙にうたごえが拡大したのです。また、その中で新らしい創作が生れ、演奏表現上の討論と教育方法についての研究がおきています。それのみならず、青年歌集を手にしたことのない、日本のうたごえにまだ参加したことのない所や人々の間でも、うたごえは熱烈な支持をうけています。あらゆる平和の集会や民主的な集会、労働組合の大会等の中でうたごえのよろこびを知った人々がすぐ自分の職場や町や村でうたごえをひろめていっています。

うたごえは、いま、民族の音楽をつくり、ひろめ、ほりおこし、日本人のよりよい平和な生活をかちとるために、潮のような勢いでかぞえきれない多くの人々によって支えられ、進められていっているのです。

この中で日本のうたごえ実行委員会は発足いたしました。大音楽会のためだけでなく、文字どおり日本のうたごえの運動を進めてゆく実行委員会として力いっぱい働きたいと思っています。

さて、皆さん、皆さんはいまどんな目標で運動していられますか？ メーデーに向けてのたたかいやウィーン・アピールの署名運動、来るべき日本のうたごえのこと等、いろいろな計画が組まれていることでしょう。

その中で一番大きな今年の出来事、日本のうたごえをも画期的なものにするであろうことは、ポーランドの首都ワルソーで開かれる第五回世界青年学生平和友好祭ではないでしょうか？

皆さんのサークルから、町や村から県から誰を代表にして送りますか？ 旅費のカンパも起そうではありませんか！ 関先生がヨーロッパへ行かれてからの活動や映画で、世界中の人々が日本のうたごえに注目し、感嘆していますが、直接この友好祭に参加して、原爆許すまじのうたごえを各国の人々の間にひろげることは、世界の平和のためにどんなに大きな役割を果すことでしょう。また、ソヴエトやドイツや各国のすばらしいうたごえと交歓することはどんなに日本のうたごえを高めることでしょう。

ウィーン・アピールにあるように、われわれの反対にもかかわらず、新らしい原子戦争の脅威が私達に向けられているとき、原子戦争禁止のあらたな闘いを起し、署名をあつめ、その力でワルソーに向いましょう。また日本でもこれにこたえた日本祭をもって大きな平和のうたごえをひびかせましょう。

メーデーもあと一ヵ月に近ずきました。全国のうたごえの皆さん！ うたごえだけでなく、平和をねがうすべての人々と共に、今年も日本のうたごえの前進のため世界の平和のためたたかいましょう！

うたごえは平和の力！
〃原爆許すまじ〃を全国民のものに！
世界の友と手をつなごう！

一九五四年二月十四日
日本のうたごえ実行委員会

第一回日本のうたごえ
実行委員会の決議

昨年の「日本のうたごえ」は、全国からあつまった仲間たちの手によって、すばらしい成功をおさめることができたが、この運動をより大きく発展させるために、いままでの「日本のうたごえ実行委員会」を一時的な大音楽会をやるための委員会であったものから、恒常的な委員会として発足することにし、二月十三、十四日の両日東京音楽センターで開かれた。

はじめに実行委員長の関鑑子先生から「うたごえが全国民の生活を明るくするためにすすめられてきましたが、日本をほんとうに明るくするための基本的な任務について、全国でいろいろとなやんでいる問題についてはっきり目標をたてて確信をもってすすんでいただきたい」とあいさつがあり、各地方の報告のあと、今年度の方針として、すべての国民とともに、全国のうたう仲間が行動を起すためのスローガンを次のようにきめた。

うたごえは平和の力！
イ、原爆許すまじを全国民のものに

とより、みんながたゆみなくはたらくことの方が、ずっと大きく運動ができることを考えて、手をとりあって進んで下さい。

世界平和評議会の休憩時間に

豆ニュース

◎関西うたごえ学校
関西では、さる三月十九日から二十一日までの三日間、関西合唱団会議の主催で「うたごえ学校」をひらいた。和歌山、滋賀、奈良、大阪、京都、兵庫の各府県から七〇名の幹部が参加し、宝塚のそばの中山寺にとまりこんで、みっちりと理論と技術の向上につとめた。東京から井上頼豊氏、中央合唱団から藤本洋君が参加して指導にあたったが、参加者は非常に熱心に学習し、大きな成果をあげた。（「音楽運動」誌で詳報される）

◎三月中のうたごえ
三月中には全国でつぎのようなうたごえがひらかれた。

五　日　中勢のうたごえ（三重）
六　日　岩手のうたごえ
〃　北見若人歌のつどい
〃　国鉄五稜郭一周年
〃　大阪母と子のうたごえ
十三日　夕張のうたごえ
二十日　福島どんぐり合唱団一周年のうたごえ
〃　日田のうたごえ（大分）
〃　滋賀青年文化のつどい
廿一日　伊那のうたごえ
〃　直江津くるま合唱団一周年（新潟県）
廿七日　徳島のうたごえ（広島）
〃　安芸のうたごえ（広島）

◎秋田音楽センター誕生
常にうたごえをたやさずに全県にまた全国にこだまさせる「のど」の役割を果すためにこの程秋田市に音楽センターが出来上った。場所は秋田駅から十五分、市役所の斜向いで、秋田を訪問した時は是非寄ってみましょう。

◎映画〃日本のうたごえ〃に女中さんも感激——
大分県教組青年部で〃日本のうたごえ〃を鑑賞した時、十数名の旅館の女中さんも一緒に見物、終ってから、青・婦人部の人と一緒に〃五ッ木子守唄〃〃トロイカ〃などを合唱、私達も組合を作って団結しようとの声が出ている。

◎わらび座四周年を迎う
秋田に根をおろし、農民の中で深く愛されている、わらび座は四周年を迎え、三月二十日、大曲高校で記念のサークル交歓大芸術祭が開かれた。これには大曲市が後援し、大曲公民館と青年会も主催者に加わっている。プログラムは昼夜ブッ通しの多さいのもので、日舞の小雀会の先生も応援する事になった。

◎芥川氏国際準備委員に
今年の夏、ワルシャワで開かれるフェスティヴァル（世界青年学生平和友好祭）の国際準備会のメンバーに、芥川也寸志氏が決定された。

ロ、世界の仲間と手をつなごう。

このスローガンのもとに、今年一年間の運動目標を次のような月間に分けてすすめることになった。

一、準備月間　十二月——二月
一、メーデー月間　三月——五月
一、平和月間　六月——八月
一、うたごえ月間九月——十一月

なお平和月間は世界学生、青年平和友好祭、八月に広島で開かれる世界集会をめざし、うたごえ月間は、「日本のうたごえ」をめざしてすすめるためである

以上の決定と同時にニューデリーで四月から開かれるアジア諸国会議へ関先生を推せんすることを満場一致で決定これを内外にアッピールすることにした。